

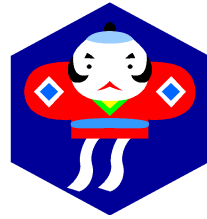


波濤を越えて

令和4年度
学校だより
1月号
いちき串木野市立
照島小学校

新年 明けましておめでとうございます

校長 町田 実徳



いよいよ令和5年が明けました。天気も良くすがすがしい新年の始まりでした。

1月10日(火)に3学期がスタートしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、グーグルミートで各教室をオンラインで結んだ始業式でしたが、子どもたちの元気な姿を見ることができて嬉しかったです。それから10日ほどになりますが、子どもたちは、毎朝、元気にあいさつ運動やボランティア活動、縄跳び等をがんばっています。冬休み中は静かだった学校も、教室から子どもたちの楽しい

声が聞こえるようになり、毎日元気をもらっています。今年度も残り3ヶ月、新型コロナが増加傾向にあり気は抜けませんが、みんなで健康に気を付けて楽しく過ごしたいと思います。保護者の皆様・地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年の箱根駅伝は駒澤大が総合優勝し、歴代5校目となる大学駅伝の年間3冠を達成しました。これで駒澤大の大八木弘明監督(64歳)は大学駅伝通算優勝回数が27回となりました。2004年に監督に就任し、平成の常勝軍団となった駒大も、大八木監督が60歳を目前にした2015年からの5年間は出雲、全日本、箱根のいずれも優勝から遠ざかっていました。その頃、部員たちの様子を見て、やらされているという感覚で練習が身に付いてないと痛感したそうです。昔は選手を「ばかやろう」と怒鳴りつけ、その指導方法は監督自身が「一方通行」と振り返るように厳しかったそうです。そこで監督が選歴を前に決意したのが、対話重視型への指導スタイルの変更「自分が変えて、自分が話を聞こう」だったそうです。大八木監督は、教え子たちとの関係にこの「令和スタイル」を持ち込み悲願をつかんだのです。

今では、エースの田沢選手から時にため口で話しかけられることもあるそうですが、「おやじのような感覚なんですよ」と嬉しそうに話すそうです。監督自身には息子がいないこともあり、選手を「子どもたち」と呼ぶことも多くなり、教え子たちをみんな、実の子のように感じるそうです。褒める割合も増え、「しかるのは4割、褒めるのは6割」だと言います。しかし褒める基準は厳しく、「自己新くらいじゃそこまでほめない。区間賞取ったとかくらいでは」とも言います。そこに、単なる甘やかしではなく、子どもたちの可能性を信じ、さらに上を目指すよう後押しする大八木監督のこだわりを感じます。

具体的な手法は違いますが、照島小でも子どもたちとの対話や賞賛を大切にしている教育を行っています。これは、各ご家庭でも同じだと思います。学校では、令和5年も子どもたちにしっかりと目標をもたせ、達成状況や取組状況を振り返らせながら、よりよい自分を目指して、主体的に頑張らせていきたいと思えます。各ご家庭でも、お子さんへの励ましや賞賛を引き続きよろしくお願いいたします。

3学期は、次学年で良いスタートを切るために、今の学年での様々な活動・学習の1年のまとめをする学期、今の学年でやるべきことをしっかり身に付けて次の学年の準備をする学期です。また、友達や担任の先生と今の学年での素敵な思い出をたくさん作り、それにより、自分と周りの人とのつながりを感じ、周囲への感謝や自分の存在意義(自己有用感)を感じ、自他への温かい心を育む学期でもあります。

しかしながら、寒さやインフルエンザ等の流行しやすい状況もあります。加えて、今は新型コロナも厳しい状況です。なかなか、コロナ以前の状況に戻すのは難しいです。それでも人生は「一期一会」です。時間はどんどん流れていき、今この瞬間は二度と戻っては来ません。子ども時代の経験は、同じ時間の長さでも大人以上に、その人生で重要な意味があると思います。だからこそ、この「かけがえのない」このときを大切にしたいと思えます。

今(子ども時代)しかできないこともたくさんあると思います。一日でも早くコロナ以前の日常に戻ることを期待しつつ、3学期も地域や保護者の皆様のご協力をいただきながら、子どもたちと一緒に協力して頑張り、令和4年度の残された1日1日1時間1時間を大切に、今の学年での楽しい思い出をたくさん作っていききたいと思います。

ご面倒をおかけすることと思いますが、照島小と照島小の子どもたち173人を令和5年もどうぞよろしくお願いいたします。

3学期学校経営「魅力ある学校づくりの推進」～一人一人が学校生活を楽しみ、お互いを支え合う仲間づくりを目指して～

重点: 全ての人・ことに感謝の気持ちと思い出を! 一人一人の瞳が輝く学校を目指して、合言葉は「つなぐ」
子どもたちの笑顔のために、皆で心をつなぐ「波濤を越えて」がんばっていきましょう。

1/14 土曜授業日 凧作りで子どもたちは大喜び



全校児童が「ぐにゃぐにゃ凧」作りを保護者や公民館長の皆様、民生委員の方々と一緒に楽しみました。翌日の照島海岸での「第46回照島地区たこあげ大会」には、多くの子どもたちが参加して、たこあげを競いました。優勝:5年桃園凌駕さん

12/23 てるてるくらぶの「クリスマスおはなし会」子どもたちの目が釘付けになる!

今年は巻物絵本「十二支のはじまり」と大型スクリーンに映して絵本「じゃがいもポテトくん」の読み聞かせ、更には劇「ねずみのすもう」を熱演、熱読、熱演奏され、子どもたちの目が舞台上に釘付けになりました。

大道具・小道具等は、今回も全て手作り。本番では、ナレーターが劇をされる方の動きに合わせてアドリブを入れたり、ナレーターに合わせて動きを工夫したり、効果音は絶妙な選曲。子どもたちだけでなく、見ている教職員もつい声に出して笑ってしまうほどの楽しいお話し会でした。2学期にがんばった「ご褒美のような楽しい時間」となりました。てるてるくらぶの皆様には、年間を通して毎週木曜日朝読書の読み聞かせと年2回のお話し会をしていただき、心より感謝を申し上げます。



12/26 第6回いちき串木野市ビブリオバトル大会

照島小学校の代表として、6年 小崎 凧さんが「数学者の夏」(藤本ひとみ 作)について、本の魅力を堂々と伝えました。

自分の考えを分かりやすく伝えるためにできるだけ短い文章で、伝えたい場面が想像できるようにゆっくり説明したり、最も伝えたい所を強調して話したりするなど、伝える工夫をしました。(凧さんは本番に強い!)

学校の代表として、本当によくがんばってくれました。「凧さん、ありがとう。」



令和5年『笑顔の門松』で新年を迎えました

12/19(月)立派な竹を「おやじの会」(会長 竹下利哉様)に準備をしていただき、子どもたちと保護者、地域の方、教職員が協力して、「笑顔の門松」を正門に飾りました。

『笑顔の門松』を見ると晴れ晴れしい気持ちになり、良い年にしていこうという気持ちが高まりました。ご協力をいただきました皆様、ありがとうございました。

令和5年・卯年も、皆で笑顔多き年にしていきたいです。



重要なお知らせ(再度)

「照島保育園線道路改良工事」(市都市建設課発注)に伴う、道路通行止め等についてお知らせします。

期間:令和5年1月5日~3月10日 月~土 8:30~17:00
場所:照島保育園線:本校校庭南側(タイヤ跳び近く)と
プール跡地の間(道路拡張工事)

★ 下校時の通学路迂回、お子様の迎えや放課後デイサービスの迎え、学校施設開放時の駐車場等でご迷惑をおかけいたします。本件についてのご相談は、学校(教頭)まで。

2月 行事予定

- 1日(水) 串木野中学校入学説明会14:10~15:50
* 6年保護者の迎え13:20~13:40
- 2日(木) 6年「租税教室」
空組国語科研究授業:2校時
市学校保健研究協議大会14:00~リモート
- 3日(金) 新入学児体験入学・保護者説明会14:30~15:45
- 6日(月) 6年「いのちの授業」
- 7日(火) 3年学級活動の研究授業
- 8日(水) 学校運営協議会9:30~10:15
- 9日(木) PTA役員選考委員会・総務委員会19:00~
- 10日(金) 1・2・3・5・6年授業参観:5校時14:15
4年「半成人式」:6校時15:10~15:55
家庭学習強調週間~16日
- 15日(水) 学校保健委員会(家庭教育学級含)15:30~
- 20日(月) 漢字テスト週間
- 21日(火) 5年「お茶とのふれあい事業」
- 24日(金) 6年「平和学習」14:15~15:00
- 25日(土) 照島小学校合唱部定期演奏会13:00~
- 27日(月) 計算力テスト週間

3月の行事予定

- 3/1(水) 学級PTA:午後
- 3/3(金) お別れ遠足:長崎鼻公園